

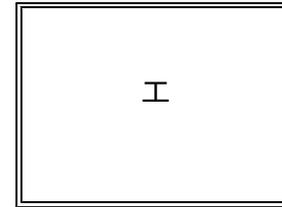
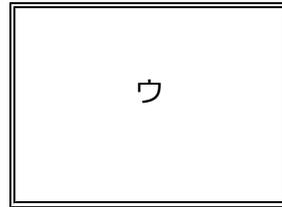
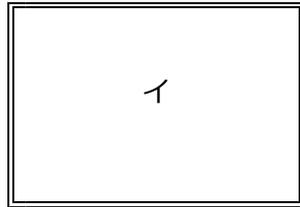
音の特ちょうを生かして音楽をつくろう

4年 組 名前 (

)
月 日

第1時：打楽器の音の出し方を工夫して、いろいろな強弱の変化をつくろう。

(1) 強弱を表した図形カードを見て、動きや声で表しましょう。



(2) 全員で「打楽器の音のリレー」をして、それぞれの打楽器の音の特ちょうを見つけましょう。

カウベル	タンブリン	トライアングル	す ず
シェイカー	クラベス	ウッドブロック	カスタネット

(3) 打楽器の音の特ちょうを生かした表現を考えながら図形に合う強弱を工夫しましょう。

えらんだ図形： ア イ ウ エ →○をつけましょう。

音の出し方でくふうしたこと：

(4) 楽器の音色や音の出し方の工夫について考えたことを学習感想にまとめましょう。
学習感想：

第2時：いろいろな楽器を使って音の出し方を工夫しながら、図形を音で表そう。

(1) 図形カードを使って強弱の変化がある音楽をつくりましょう。

♪音楽づくりをする楽器をえらぶ。

えらんだ楽器：

♪強弱を試しながら、使う図形カードを2枚以上えらぶ。
 ♪音の出し方を工夫し、強弱の変化がある音楽をつくる。

ア

イ

ウ

エ

図形の意味

<p>【音楽をつくるルール】 ☆図形カードを2枚以上使う。</p>
--

(2) つくった音楽をきき合ってから、自分の作品を「ア イ ウ エ」でカードに書きましょう。

1	2
---	---

1	2	3
---	---	---

1	2	3	4
---	---	---	---

(3) 図形の強弱を表すために音の出し方で工夫したことを、学習感想にまとめましょう。

--

第4時：音の持ちように合う強弱を工夫したグループの作品を工夫してつくろう。

(1) グループの作品を交流しましょう。

【「ひびきのよさ」「組合せのよさ」について意見を出すポイント】

- 音の出し方による楽器の音色の持ちよう
- 音の出し方による強弱の変化から感じたこと。
- 楽器の音色や持ちようから、組み合わせ方のよさについて感じたこと。

(2) 他のグループの作品をきいて気付いたことをまとめましょう。

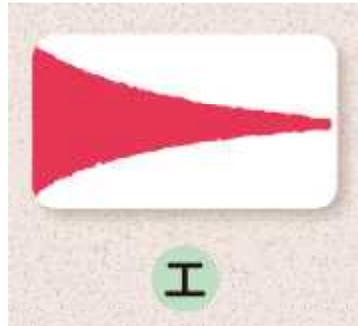
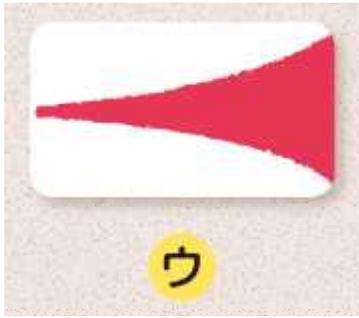
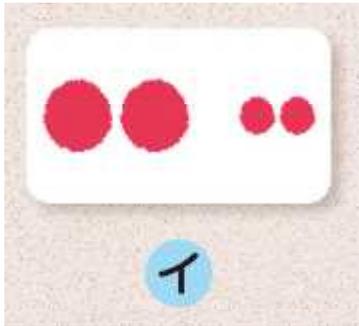
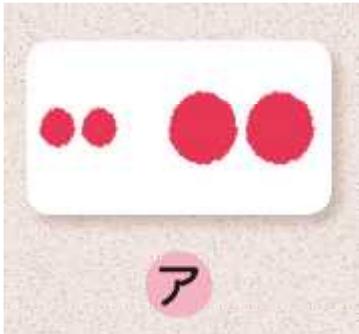
1 班	2 班	3 班	4 班
5 班	6 班	7 班	8 班

(3) 強弱の工夫や音の出し方や楽器の組み合わせ方を工夫した音楽づくりを通して「音の持ちよう」について気付いたことを、学習感想にまとめましょう。

4年 組 名前 ()

 強い音

 弱い音



図形の意味

-  弱い音
-  強い音
-  だんだん強く
-  だんだん弱く

 だんだん強く

 だんだん弱く

準備	始め	中	終わり
つくるための ルール	カードを1まい えらぶ。	カードを自由に組み合わせる。	カードを1まい えらぶ。
	3人でいっしょに えんそうする。	  	3人でいっしょに えんそうする。
	  	  	  
	  	  	  

 それぞれの楽器の音がよくきこえるように、1人ずつ順に鳴らしました。

 クラベスが目立つように、他の楽器とちがうカードをえらびました。

